

リレー連載

Road to Paralympic

第5回 災害・公共交通機関・バリアフリー

土田 浩敬

1、はじめに

2020年に東京オリンピックが開催されます。それに伴いパラリンピックも開催されます。海外からもたくさんの車椅子利用者が訪れるでしょう。この連載ではわたし達が身近に感じるバリアフリー情報を提供し、皆さんとともに考えて行きたいと思います。

2、バリアフリーとは

障害のある人が社会生活をしていく上で障壁(バリア)となるものを除去するという意味がある。もともとは、住宅建築用語として登場し、段差等の物理的障壁の除去をいうことが多いが、より広く障害者の社会参加を困難にしている社会的、制度的、心理的な全ての障壁の除去という意味でも用いられる。(内閣府ホームページ引用)

3、普段のバリアフリー

普段の生活から見て、私たちにはどのようにバリアフリーが関係しているのでしょうか。身近なところでは、家の中にもバリアがあります。段差を解消するためのスロープから、風呂場の浴室内の高低差を無くすために、すのこを設置するなど、その人によって工夫は様々です。

そのような工夫は外出先にも多く存在します。飲食店や公共交通機関など、不特定多数の人が利用するような場所では、大体バリアフリー対策はとられています。中でも、私たちがよく利用するものといえば、電車やバスといった公共交通機関でしょうか。

4、公共交通機関

私が普段よく利用するのは、電車です。鉄道会社も様々あるので対応の仕方や切符の買い方も微妙に違います。切符を購入する際、私が利用する券売機には、日本語でしか対応していません。(私が見落としているかもしれませんが)

2020年のオリンピックを目前とし、これから多くの国と地域から、沢山の障害者が日本を訪れるでしょう。今後様々な言語に対応した券売機も、求められてくると思います。



電車に乗る様子(ロサンゼルス)

また割引を利用できるのは障害者手帳を持っている者の中で、旅客鉄道株式会社旅客運賃減額第1種に限られ、介助者を伴う場合のみ減額となります。外国人で障害を持たれた方が割引を受けられるためには、新たな制度の導入が必要になってくるでしょう。

5、災害時の公共交通

近ごろ、地震に大雨と災害が身近なところで増えてきました。先月の大雨では私がよく利用する路線も不通になり、他の鉄道も運行取りやめ。道路も通行止めとなり、私の住む地域は陸の孤島になったのです。いざ災害が起こった時に、もしも電車に乗車していたらと思うとゾッとします。この前の地震で電車が止まってしまい、乗客が缶詰状態になってしまいました。まず電車から降りることが大変です。運行取りやめになると、帰宅することが出来なくなるでしょう。途中で電車から降ろされたとしても、線路の上を電動車椅子で走行することは、不可能でしょう。

私もここ最近、線路の信号トラブルで、目的とは違う駅に降ろされました。その時、降りる扉の前に駅員がいなかったため、ほかの乗客が駅員を呼びに行ってくれました。ようやく駅員が駆けつけて、スロープを使って電車から降ろしてもらいました。重度の障害がある場合、災害が起こった時こそバリアフリーを求めていきたいところですが、現状では難しいところがあります。

その点、一部のバリアフリーが進んでいる国では、スロープを利用せずに電車に乗ることが出来ます。タクシーも、国によっては様々なタクシー会社がスロープ付きの車両を所持しています。タクシーも多く、多くの会社が福祉車両を所持していれば、災害時の選択肢は広がります。



タクシー乗車中（ロサンゼルス）

人々のバリアフリーに対する考え方も、国や地域によって異なり、特にアメリカの場合は困っている場合とても協力的で、日本もこうであれば良いのと思う次第です。

6. まとめ

バリアフリーと聞いてまず思い浮かぶのは、公共交通機関です。電車に乗っている時に、ふと考えることがあります。いま地震が起きて電車がストップしてしまったらどうしよう。絶対にないとは限りません。そんな時に、私のような重度障害者は後回しにされてしまうのだろうか。それは、障害を持つ外国人も同じ扱いになるでしょう。

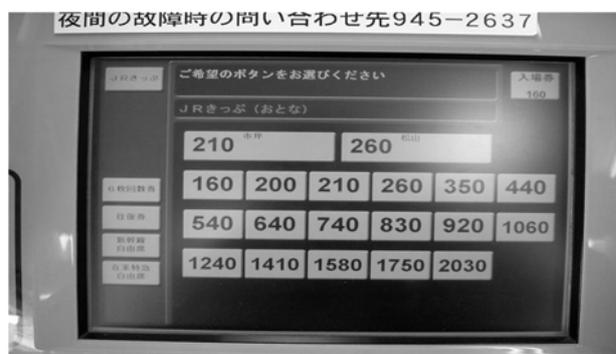
2020年を前にして、人々の心のバリアフリーも求められてくるでしょう。時間はありませんが、人々の障害者に対する見方やバリアフリーに対する考えが、少しでも良い方向に進むよう、私達

が率先して外へ出て理解を深めてもらえるよう、努力する必要もあるのではないのでしょうか。

※私が利用する券売機

○JR 西日本

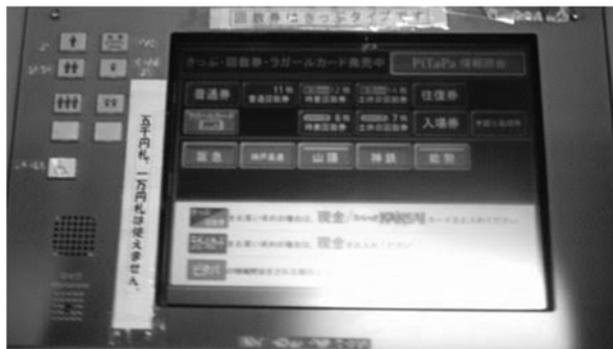
割引を使う場合、子供と同じ半額のボタンを押します。みどりの窓口で障害者手帳を掲示して購入することも出来ます。



JR の券売機

○ 阪急電車

料金を投入後、車椅子マークのボタンを押すと、半額になります。



阪急電車の券売機

○ 大阪メトロ

料金を投入後、福祉マークのボタンを押すと、半額になります。



大阪メトロの券売機